

は やま

羽山

校訓：敬愛・探究・勤労

教育目標：豊かな情操をもち、自立的に生きる生徒の育成

文責：柴田町立船迫中学校長 曾根 秀輝

心から皆さんのお手伝いがしたい！～ボランティアの皆様の声～

7月10日(金)のラベンダー活動は、学校支援ボランティア「しばたっ子応援団」の皆様のご協力を得て、無事に終わることができました。難しい作業であるラベンダースティック作りでしたが、ボランティアの皆さん(昨年より人数が多い)のサポートのおかげで生徒たちはスムーズに作業を進めることができました。

今回は、ボランティアの皆様から、迫中生の取り組みの様子や感想を書いていただきましたので、紹介します。迫中生の礼儀・マナー・取り組みの良さなどが書かれており、ボランティアの皆様から温かい目で見えていただいていることがよく分かります。是非、ご一読ください。

校舎前のラベンダーの刈り取りでは、私が通りかかると「おはようございます。」との元気な声、みつばちを怖がりながらも、それを楽しさに変える声、そして、スティック作りでは、自分の声ではなく、コーディネーターとボランティアの方々の声を真剣に聴く姿、皆さんが中学生として立派に成長していると感じることができました。

柴田町教育委員会 生涯学習課長 池田清勝さん

船迫中学校の皆さん、いつも笑顔で出迎えてくださり、ありがとうございます。分からないことを、そのままにしないで質問してくださり、スムーズに活動することができました。ボランティアの皆さんも、一生懸命な皆さんの姿に元気ももらったようでした。

柴田町教育委員会 生涯学習課 主幹 卯花美幸さん

こちらからの指示にしっかり応えてくれる1年生。作業が終わったことを目できちんと合図してくれる2年生。そして、3度目の挑戦、3年生！ラベンダースティック作りで、編み込むコツをしっかりマスターしていて、片付けまで責任をもってやってくれました。それぞれの学年の良さや成長を見せていただき、改めて、迫中生の素晴らしさを感じた時間でした。ありがとうございました。

柴田町地域学校協働活動推進員 統括コーディネーター 松田ゆう子さん

分からないこと(ラベンダーの長さなど)を質問に来てくれたり、少し大変なフレンチラベンダーの刈り取りをお願いしても、快くひきうけてくれたり、素直な迫中生と一緒に活動することができて、楽しい時間を過ごすことができました。ありがとうございました。

柴田町地域学校協働活動推進員 地域コーディネーター 齋藤由紀子さん

思いがけない初めてのラベンダースティック作り。生徒の皆さんと交流ができ、とても良かったです。皆さんは一生懸命で素直です。数時間ではありますが、船迫中学校の生徒の皆さん、先生方、他のボランティアの皆さんと過ごす時間をいただき、ありがとうございました。 しばたっ子応援団「宗喜会」塚本喜恵さん

どの学年の生徒さんも、人見知りすることなく、しっかりあいさつをしてくれ、心から皆さんのお手伝いがしたいなと思いました。ゆっくりでも最後まで頑張ろうという気持ち、とても素晴らしかったです。皆さんからいただいたメッセージカードは大切にしたいと思います。ありがとうございました。

しばたっ子応援団「ハナミズキ」日下しづ子さん

1年生男子3名。初めて作るラベンダースティック。「においが臭い」と言いながら悪戦苦闘。2年生男子4名は昨年を思い出しながら何とか作りました。楽しかったです。3年生女子は3名ともさすがに静かに慣れた手つきで上手に作っていました。

しばたっ子応援団「青空時計台」さん

刈り取りのみの参加です。とても見事なラベンダーですね。初めての活動を楽ししく体験させていただきました。いただいたラベンダーは居間に飾り、やわらかい香りを楽しみながら、ホッと一息ついております。本当にありがとうございました。

しばたっ子応援団 葉坂広之さん

コーディネーターさんやボランティアの私の指示通りに黙々と作る1年生。昨年度の経験を生かし、コーディネーターさんの指示の先を読み、作業を進める2年生。そして、3年生は、もっと簡単に作れる方法はないかとアイデアを出し、実践してみるものの、なかなか上手くいかない。それぞれの学年に必要な力が身に付いているなと思いました。生徒たちの何気ない会話の中に個性が感じられ、楽しかったです。

しばたっ子応援団「しばたおもちゃ病院」 佐藤達也さん

「おはようございます」元気な声を掛けてくれた生徒の皆さんは、授業の取り組みも真面目で素直な印象を受けました。相手の言葉を聞き入れ、実行できるその姿に、私は自然と笑顔になり、喜びを感じることができました。

しばたっ子応援団「トヨタカローラ宮城（株）地域貢献推進室」 佐藤夕貴さん

1年生は未知なる初めての体験。2年生は余裕で、いとも簡単に作りました。3年生はボランティアさんとの関わりに少々照れながらも作業を進めました。刈り取ったラベンダーは、生徒の「コロナ感染お見舞いメッセージ付」で町内の関係機関に当日中に配布されました。みなさんの心がほっこりしました。

しばたっ子応援団「柴田町社会福祉協議会」 大庭三余子さん